

大警告

新しい預言が再臨までの全地球的出来事を明らかにする

1961年にガラバンドルで聖母によって予言された良心の照らしは、世界を救うために間もなく起ころうとしている。

大警告

ヨーロッパのヴィジョンナリーが受けた新しい預言が、再臨までの全地球的出来事を明らかにします。

なぜ大警告は起こるのか？

- ・神が存在することをすべての人間に証明するため。
- ・すべての人間を、イエズスと、真理の道へと立ち戻らせるため。
- ・回心によって、この世の罪と悪の影響力を和らげるため。
- ・犯した罪の赦しを求める機会を私たちに与えることによって、最後の裁きの日の前に私たちを救う一助とするため。
- ・この憐みの大いなる御業(みわざ)なしには、償いのチャンスのない神を信じない者たちを回心させるため。
- ・信者の信仰を強めるため。

大警告の間に起こること

- ・7歳以上のすべての人間が、最大15分続く、イエズス・キリストとの個人的な神秘的出会いを経験する。
- ・それは人を真理へと立ち戻させる、父なる神からの賜物である。それは、最後の裁きの日が展開するのと同じ仕方である。ただ、今回は人は裁かれることはない。裁かれる代わりに、人は赦しを請うチャンスが与えられる。
- ・空で二つの彗星が激突する。
- ・人々は彗星の衝突を、地震より大きな破壊をもたらすものと考えますが、それはそうではない。それは、イエズスが来られたという印である。
- ・空は赤く、まるで火のようになり、まず人々を準備させるために、空に巨大な十字架が現れる。
- ・無神論者たちは、それはグローバルイルージョン(地球規模の幻覚)だったと言うであろう。科学者たちは論理的説明を探すが、無駄である。
- ・それは壮大な出来事ではあるが、イエズスの愛と憐みの業(わざ)ゆえ、私たちに害をもたらすものではない。
- ・私たちの罪が私たちに示される。そして罪が自分たちに明らかにされた時、私たちにすさまじい苦しみと羞恥を感じさせる。ある人々は、自分の罪が示される途上で、嫌悪感とショックがあまりに大きく、赦しを請う機会が与えられる前に急死する。
- ・すべての人間が、神の御前に自分の靈魂の状態を見る—
自分の人生で行った善、自分が他の人間に与えた苦しみ、そして、すべきことをしなかったすべてを。
- ・多くの人間が倒れ、解放の涙を流すことだろう。喜びと幸福の涙を。感嘆と愛の涙を。
- ・完全な真理を知った後、ついに私たちは、新しい人生を生きることが可能となる。
- ・イエズスは今、大罪のうちにあって、ショックのあまり死ぬ人々のために祈るようすべての人びとに願っておられる。すべての人間は今、準備する必要がある。イエズスは、すべての人間が、大警告に先立って、自分の罪の赦しを請うよう願っておられる。

さらなる情報は、 WWW.TheWarningSecondComing.com へ log on

してください。(日本語はマリア・ディバインマースイーで検索)